

平成30年度 小竹南小学校全国学力・学習状況調査 結果の分析

国語 A	本校の平均正答率は、全国の平均正答率を上回った。
国語 B	本校の平均正答率は、全国の平均正答率を上回った。
算数 A	本校の平均正答率は、全国の平均正答率を大きく上回った。
算数 B	本校の平均正答率は、全国の平均正答率を上回った。
理科	本校の平均正答率は、全国の平均正答率を上回った。

児童質問紙による生活実態調査について

本校の児童は、「自尊感情」については、全国平均を上回った。  
 一方、「生活習慣」「算数への関心等」については、ほぼ同等であった。  
 一方、「学習習慣」「規範意識」「地域・社会への関心等」「理科への関心等」については、全国の平均を下回り、課題が見られた。

「先生は良いところを認めてくれる」「算数の問題について、言葉や数、式を使って求め方を書く」「理科の学習で、自分の考えを周りの人に説明したり発表したりする」などの項目については、全国の平均を上回った。  
 一方、「家で、自分で計画を立てて勉強をしている」「家で、学校の授業の予習・復習をしている」「予習・復習やテスト勉強など自学自習において、教科書を用いながら学習する」などの項目については、全国の平均を下回り、課題が見られた。

「朝食を毎日取る」「将来の夢を持っている」などの項目については、全国の平均を上回った。  
 一方、「地域社会のボランティア活動に参加する」「新聞を読む」「社会のことがらや自然のことがらに、ふしぎだな・おもしろいななどと思う」などの項目については、全国の平均を下回り、課題が見られた。